

長野県言語聴覚士会ニュースレター

Vol.35 2024年8月

—今回同封の郵送物です。ご確認ください。—

- 本ニュースレター(各会員 1 部)
- 会員名簿(各施設 1 部)
- 前期会報誌(各会員 1 部)

—目次—

- 一般社団法人長野県言語聴覚士会 設立記念事業のご案内・・・2 ページ
- 臨床実習指導者講習会の開催について・・・3 ページ
- 失語症意思疎通支援事業について・・・4 ページ
- 職能部コラム・・・5 ページ
- 学術・生涯学習部からのお知らせ・・・6～7 ページ
- 事務局からのお知らせ・・・8～9 ページ
- 広報部からのお知らせ・・・10 ページ
- 勉強会のお知らせ・・・11 ページ
- 求人情報(相澤病院)・・・12 ページ

一般社団法人長野県言語聴覚士会 設立記念事業のご案内

会長 寺島さつき

会員のみなさまには業務のお忙しい中、日々県士会にご理解・ご協力をいただき大変感謝しております。この度、一般社団法人となったことを記念し、下記のように記念事業を計画しております。内容に関しては随時会員のみなさまにもお知らせしていく予定です。ぜひともご参加いただければ幸いです。

- 記念式典／記念事業

期日：2024年11月17日(日) 13時～15時

場所：上田市 高砂殿

住所 〒386-0025 上田市天神 2-2-2 ☎ 0268-23-1133

- 記念事業テーマ：長野県言語聴覚士会の「これまで」と「これから」（仮）

今となっては当たり前のように国家資格として働くことができるST。資格がない時代から、国家資格となり会員数が激増してきた時代、そして一般社団法人となった今後に向けて、会の変遷をたどりながら、当時はどんな様子だったのか…。STのルーツを知り、そして今後、私たちはどんな会にしていきたいか…そんなことを考える機会になればと思っています。

- 祝賀会（上記会場にて15時～17時を予定）

出欠や内容の詳細は改めてお知らせをしていきます。多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

臨床実習指導者講習会の開催について（第1報）

会長 寺島さつき

表題の件につきまして、7月6日に施行された都道府県会長会議にて、協会より以下のような案内がきました。

- 2024年度臨床実習指導者講習会（全4回開催） 日本言語聴覚士協会が主催
各回 100名規模で遠隔（オンライン）で開催
対象：臨床経験4年以上の言語聴覚士（協会及び士会会員であることが条件）
各養成課程（＝養成校）4名、士会2名

協会としては2028年度の評価実習／総合実習の臨床実習より、講習会を受けた指導者が実習を担当する…とのことで指導者を養成していく方針とのことです。しかし、2025年からどのように指導者講習会を開催していくのか（協会が主催するのか、各都道府県の県士会が主催するのか…など）詳細なことは決まっておられません。今年度の指導者講習会に関しては養成課程から4名、士会からは学術・生涯学習部の理事2名が参加予定ですが、まだ受講できるかどうかは定かではありません。

今後、協会や養成校との連携を密に取りながら、次年度からの講習会開催に向けて具体的な運用を考えていく次第です。随時会員の皆様にも情報提供を行っていく予定です。何卒ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

失語症者向け意思疎通支援事業について vol.13

失語症者向け意思疎通支援事業実行委員会 笠原

いよいよ8月18日から全8回の日程で失語症者向け意思疎通支援者養成講習会が始まります。今年度は講義はオンライン、実習は松本会場(相澤病院)で開催されます。どのような様子で講義や実習を行っているのか、そこに関わるSTがどのような役割を担っているのか。気になる方はいつでも見学ができます。

また、メーリングリストでも発信しましたが、実習にお手伝いいただけるスタッフを募集します。全8回の講習会のうち、9/8午後、10/13午後、11/10と11/24は終日グループ毎にスタッフと受講生で失語症のある人役、支援者役に分かれて演習を行う予定です。主に失語症のある人役としてお手伝いいただけるスタッフを各日程で2-3名程度募集します。1日だけでも、複数日の参加でも構いません。場面設定や失語症のある人役の症状などはこちらで設定しております。

昨年度のニュースレターにも掲載いたしました参加された方からは、「患者様が退院後に受けられるサービスや関わり方などを改めて学び、考える事ができました。参加者の方々は皆さん熱心で、ロールプレイも毎回とても楽しかったです。失語症を一般の方々にどう理解していただくかを改めて学ぶ機会になり、長野県の意思疎通支援事業の進捗状況などを知ることも出来て良かったです。」という感想をいただけていました。

メーリングリストでも訂正メールを発信いたしました。参加希望の方は下記の連絡先へ返信いただくと幸いです。

<失語症者向け意思疎通支援事業実行委員会>

E-mail : ishisotsu-shien@slht-nagano.org

職能部コラム 『2024 年度 診療報酬改定の影響』

職能部 小池みらい

今回の診療報酬改定は大幅なものであり、医療現場で働いている言語聴覚士の皆さんにも大きな影響を与えたのではないのでしょうか。

私は健和会病院の回復期に所属しているため、改定に伴う回復期の変更点と業務の変化についてお伝えしていきます。

回復期リハビリテーション病棟は、入退院時の栄養状態の評価に GLIM 基準（成人の低栄養診断基準）を用いることを要件とされました（入院料 1 の場合）。

そのため、身長・体重・BMI、栄養状態、栄養方法、GLIM 基準による評価、必要栄養量・総摂取栄養量の記載等が必要となりました。

当院では改定以前から栄養摂取量（経口摂取や経管栄養などを含む）が計算され確認出来るシステムが構築されていたため、ほとんど影響はありませんでした。元々栄養摂取量を把握できていた病院はどれほどあったのか気になるところです。今回の改定を受けてから栄養摂取量などを把握するのであれば、色々なシステム作りは大変であったと推察します。

当院では GLIM 基準を誰が判断するのか、リハビリテーション総合実施計画書（以下、リハ計画書と記載）に載せるための流れの検討が必要となりました。GLIM 基準は栄養士の協力が必要であり、栄養士にもリハ計画書への記載を依頼することとなりました。GLIM 基準の判断と記載に数日を要するため、栄養士が入院当日にリハ計画書に GLIM 基準を記載することは困難でした。今までは入院当日に「リハ計画書」を作成し説明と同意を得ていました。しかし、当日のお渡しは出来なくなり、ご家族には後日改めて来院を依頼し、計画書の説明と同意を得る機会を設けることが必要となりました。再度来院して頂くよう依頼するため、ご家族への負担も増加したと思われれます。また、もう一つ大きな変更として、「定期的（2 週間に 1 回以上）に FIM の評価を行い、診療録等に記載すること」が要件となりました。月に 1 回以上は FIM を評価し計画書へ記載していましたが、2 週間に 1 度となり、今までよりも高頻度で評価するという業務が付加されました。

上記の改定により、スタッフの業務量が増加しているのは否めない点であると思います。患者様のための改定であると願いたいですが、業務を遂行する医療スタッフの業務軽減も検討されていくことを願っています。



学術・生涯学習部から研修会のお知らせ

残暑厳しい中ですが、暑さに負けず頑張りましょう！
9月以降も複数の研修会を企画していますので、
皆さん、是非、ご参加ください！！

<第1回講演会>

注) 症例検討会は症例発表の応募がなかった為、講演会のみで開催となります。ご了承ください

開催日時：令和6年9月29日(日) 午前9時～11時(予定)

『LD(限局性学習障害)の評価と療育～ライフステージと「読み書き」をふまえて～』

唐澤久美子先生(滝小児科医院)

開催方法：ZoomによるWeb開催

※事前申し込み受理後にZoom情報や資料をメールで提供します

申込方法：事前申込制

[件名]に「講演会申し込み」、[本文]に下記必要事項を明記の上、

学術・生涯学習部(slht.nagano.gakukyo@gmail.com)へお申込みください。

※同施設で複数名お申込みになる際には、まとめてお申し込みください※

《申し込み時必要事項》 ～QRコード読み込むと簡単に申し込みます～



①氏名 ②フリガナ ③協会番号(非協会員はその旨記載)

④所属先←お忘れなく！

⑤地区名(北信・東信・中信・諏訪・上伊那・飯伊)

⑥添付ファイル資料の受信可能なメールアドレス

事前申込期間：令和6年9月9日(月)～9月24日(火)

参加費：県土会員は無料、県土会員外 3,000円(事前振込)

※講演会は[日本言語聴覚士協会生涯学習プログラムポイント取得研修会]となっています。参加された協会員の皆さんは「参加証明書」(参加1ポイント)が取得できます。

<ミニ研修会>

- 隔月の第2木曜日、17：30～（1時間程度）開催
- Zoom 情報：今年度は、毎回「同じID・パスコード」となります。

ミーティングID：876 3162 2824 パスコード：264954



【第6回】 令和6年10月10日（木）

テーマ（仮）「その子にとって自然な話し方を守り、育てる

～私たち言語聴覚士が、吃音のある人とその家族のためにできること～」

話題提供・助言者：餅田亜希子 先生（東御市民病院）

【第7回】 令和6年12月12日（木） テーマ：「訪問リハビリについて」を企画中

【第8回】 令和7年2月13日（木） テーマ：「失語・高次脳機能障害②」を企画中

- 開催後の録画と当日資料は県士会 HP<会員専用>ページに公開しています

👉 <https://www.slht-nagano.org/member/11902>

第4回



第5回



○事務局からのお知らせ

《事務局会員情報管理担当からのお願い・お知らせ》

<各種届出について>

入会・変更・休会等をご予定の方は、当該届出書の提出をお願いいたします

第1回設立総会でもお知らせしたとおり、法人化に伴い、各種届出の提出（郵送）先が事務局所在地に変更となっております。令和6年2月と4月にお送りした各種届出は「破棄」ください。

各種届出をご提出（郵送）される方は、県士会ホームページ<当会について>ページからダウンロードしてご提出（郵送）をお願いいたします。

【ダウンロード先】<https://www.slht-nagano.org/about>



<ニュースレター等、県士会からの郵送物配送数について>

会員所属状況の変動等により県士会からの郵送物配送数に、過不足がありましたら、お手数ですが、下記問い合わせ先までお知らせください。

※配送部数の確認方法：配送時の宛名シールに「（正〇）」と配送部数が印字されています

<今年度（令和6年度）会員名簿について>

6月NLに同封を予定しておりました会員名簿(令和6年7月13日時点)を今回、同封しております。ご確認いただき、記載内容に不備等がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。※今号までの会員動向につきましては会員名簿をもって代えさせていただきます。

《事務局財務担当からのお願い・お知らせ》

法人化に伴う諸事情から年会費納入開始時期が大幅に遅れた中、令和 6 年度の年会費を納入していただいた皆さま、ありがとうございます。

この NL が届いた時点で年会費の納入がお済みでない方は **9月6日(金)までに下記口座にお振込をお願いいたします**。なお期日までに納入が確認できなかった場合は、電話やメール等でご連絡をさせていただきますので、何卒ご理解ください。

また、昨年度と同様に、お振込後に「令和 6 年度年会費振込報告書」を下記送付先に FAX またはメール添付でご提出くださいますようお願いいたします。

今後も県土会の円滑な運営のため、年会費納入にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【年会費の新しい振込先および年会費金額】

振込先	八十二銀行 飯田駅前支店 店番号 584 普通口座番号 482602 一般社団法人 長野県言語聴覚士会
年会費	①正会員：5,000 円 ②賛助会員：個人 3,000 円 / 団体 1 □ 10,000 円 ③休会ニュースレター希望：1,000 円

【年会費振込報告書送付・各種届出のご提出・お問い合わせ先】

ご連絡いただく際には担当（財務・会員情報管理）名の明記をお願いいたします

FAX：050-3145-8117

E-mail：slht.nagano.jimukyoku@gmail.com

〒395-0067 飯田市羽場権現 978 - 4 なりわいオフィス飯田 内
一般社団法人 長野県言語聴覚士会 事務局 宛

○広報部よりお知らせ

ホームページ担当より

会員専用ページログインのお知らせ

会員専用ページログインID・パスワードはID「nagano」、PASS「naganost」となっております。会員様ごとに個々で設定するIDやパスワードではありませんので、ログインされる際には上記ID・パスワードを入力していただきますようお願いいたします。

ホームページリニューアルワーキンググループのお知らせ

広報部ではホームページをリニューアル予定です。リニューアルにあたり、ワーキンググループを立ち上げ活動しています。興味のある方はいつでも参加できますので、広報部 E-mail：slht.nagano.koho@gmail.comまでご連絡ください。

ニュースレター担当より ニュースレター記事募集についてのお知らせ

広報部ではニュースレター記事を募集しております。現在、6・8・10・12・2月にニュースレターを発行しています。掲載希望がありましたら、発行月15日までに表題「NL掲載希望」と添えて頂きslht.nagano.koho@gmail.comまでメールをお送りください。また、原稿は以下のフォントや情報を参考に作成をお願いいたします。

フォント

文字種：HG 丸ゴシック M-PRO 文字の大きさ：タイトル 12(太字)

執筆者名・所属・文章：10.5

執筆者について

- ①部からのお知らせ：「〇〇部」をお願いいたします。
- ②担当者へ集約したいお知らせ：「〇〇部」、「お名前」をお願いいたします。
- ③コラム等：「所属」、「お名前」をお願いいたします。

原稿作成の際のイラストや写真の挿入も可能です（編集の都合上、大きさや配置が多少ずれてしまう可能性がありますのでご了承ください）。皆様からのご寄稿をお待ちしております！※タイミングにより次回発行にさせて頂く場合もありますのでご了承ください。

○勉強会のお知らせ

長野県全体構造法研究会（R6 年度第 3 回）

東長野病院 二木保博

日時：2024 年 10 月 6 日（日）10:00～12:00

開催形式：Zoom を使用

参加費：無料

内容：症例検討を通して、JIST の評価・訓練について理解を深めます。今回は、小児領域（機能性構音障害・発達障害）を取り上げる予定です。

問合せ・参加申し込み：下記アドレスへメールにてお願いします。

futachan.201803@gmail.com（東長野病院二木）

*小児・成人の領域に関わりなくご参加いただけます。お気軽にご参加いただければ幸いです。尚、当会は JIST 学会の勉強会として位置づけられています。

第 64 回長野県小児摂食嚥下研究会開催のご案内

長野県小児摂食嚥下研究会事務局 稲荷山医療福祉センター 樽井愛

【日時】2024 年 11 月 24 日（日）10 時～12 時

【開催形式】Zoom によるオンライン

【内容】障害児歯科をテーマに、「障害児の口から全身の健康を守ろう」のタイトルでご講演いただきます。県内小児施設における歯科での取り組みも紹介する予定です。

【講師】河瀬聡一郎歯科医師（石巻市雄勝歯科診療所）

【参加費】800 円

【申し込み方法】下記アドレスへメールにてお願いします。

件名は「第 64 回長野県小児摂食嚥下研究会」でお送りください。

本文には以下の記載をお願いいたします。

- ①ご所属(勤務先名)
- ②お名前とご職業(複数名で参加される場合は全員分)
- ③当日使用される端末の数
- ④メールアドレス

※メールを確認後、参加費の振込先等をご案内いたします。

【申し込み期限】2024 年 11 月 3 日(日)

【申し込み先】nagano.engeken@gmail.com

○求人情報

- 事業所名：相澤病院
- 関連施設：相澤東病院（在宅療養支援病院）、相澤地域在宅医療支援センター（訪問・通所）、相澤健康センター（健康診断・人間ドック）
- 募集人数：若干名
- 給与：大卒 223,400 円、短大・専門卒 214,700 円（基本給、職種手当含む）
- その他手当：家族手当・通勤手当（最高 40,000 円まで）・住宅手当 など
- 賞与：年 2 回（初年度：年 1 回）
- 休日：年間 122 日・特別休暇（慶弔時）・年次有給休暇
- 退職金：有（勤続 5 年以上）
- 有休休暇：初年度 10 日、最高 40 日
- 福利厚生：各種保険（健保・厚年・雇保）、企業年金制度、人間ドック補助（家族も一部対象）、福利厚生倶楽部・日本病院会倶楽部加入、院内保育所完備
- 採用試験：随時 ※書類選考通過者に追ってご連絡いたします
- 応募方法：以下の書類を人事部宛にご郵送ください。
 - ①指定履歴書（写真貼付）※当院ホームページよりダウンロードしてください
 - ②成績証明書（新卒者）または職務経歴書（有資格者）
 - ③専門資格（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）免許証の写し（有資格者のみ）
- 応募締切：随時 ※選考状況により募集を締め切る場合がございます
- 選考方法：書類選考、筆記試験、面接審査
- 連絡先：社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 人事部 採用担当
TEL：0120-194130（人事部直通） MAIL：jijinpr@ai-hosp.or.jp





長野県言語聴覚士会 ニュースレター 2024年8月
発行：一般社団法人 長野県言語聴覚士会広報部 NL担当

〒399-6461 長野県塩尻市宗賀 1295
医療法人社団 敬仁会 桔梗ヶ原病院
TEL：0263-54-0012 FAX：0263-51-9315
E-mail：slht.nagano.koho@gmail.com